

No.	分類	品目名		単位	数量			適用品目 数量割合 ④=(①/③)	平成25年度 目標値⑤	目標達成率 ④/⑤	備考
		(品目分類)	(品目名)		適用品目①	類似品目②	合計③ (=①+②)				
1	資材	盛土材等	建設汚泥から再生した処理土	m ³	330,445	3,525	342,986	99.0%	100.0%	99.0%	※1
2			土工用水砕スラグ	m ³	9,016						
3			鋼スラグを用いたケーソン中詰め材	m ³	43,118	0	69,202	100.0%	100.0%	100.0%	※1
4	地盤改良材	地盤改良用製鋼スラグ	フェロニッケルスラグを用いたケーソン中詰め材	m ³	26,084						
5			高炉スラグ骨材	m ³	83,989	0	83,989	100.0%	100.0%		
6			フェロニッケルスラグ骨材	m ³	6,072						
7	コンクリート用スラグ骨材	コンクリート用スラグ骨材	フェロニッケルスラグ骨材	m ³	914	14	13,968	99.9%	100.0%	99.9%	※1
8			鋼スラグ骨材	m ³	6,818						
9			電気炉酸化スラグ骨材	m ³	150						
10	アスファルト混合物	アスファルト混合物	再生加熱アスファルト混合物	t	2,465,391						
11			鉄鋼スラグ混入アスファルト混合物	t	889	11,105	2,538,554	99.6%	100.0%	99.6%	※1
12			中温化アスファルト混合物	t	61,170						
13	路盤材	路盤材	鉄鋼スラグ混入路盤材	m ³	41,724	91,128	3,199,259	97.2%	100.0%	97.2%	※1
14			再生骨材等	m ³	3,066,407						
15	小径丸太材	小径丸太材	間伐材	m ³	14,701		14,701				※2
16			高炉セメント	t	668,731	29,969	770,305	96.1%	100.0%	96.1%	※1
17	混合セメント	混合セメント	フライッシュセメント	t	71,605						
18			生コンクリート(高炉)	m ³	4,346,305	25,966	4,422,263	99.4%	100.0%	99.4%	※1
19			生コンクリート(フライッシュ)	m ³	49,993						
20	セメント	セメント	エコセメント	個	25,530		25,530				※2
21			コンクリート及びコンクリート製品	m ³	308		308				※2 ※3
22	鉄鋼スラグ水和固化体	鉄鋼スラグ水和固化体	透水コンクリート	個	203,493		203,493				※2 ※3
23			吹付けコンクリート	個	203,493		203,493				
24	塗料	塗料	鉄鋼スラグブロック	kg	15,782,548	47,482	15,830,030	99.7%	100.0%	99.7%	
25			吹付けコンクリート	m ³	24,782	204	24,986	99.2%	100.0%	99.2%	
26	防水	防水	下塗り塗料(重防食)	kg	549,600	3,052	552,652	99.4%	100.0%	99.4%	
27			低揮発性有機溶剤型の路面表示水性塗料	m ²	1,993,157	701	1,993,858	100.0%	100.0%	100.0%	
28	舗装材	舗装材	高日射反射率塗料	m ²	678	0	678	100.0%			
29			高日射反射率防水	m ²	9,165	0	9,165	100.0%			
30	園芸資材	園芸資材	再生材料を用いた舗装用ブロック(焼成)	m ²	1,685	0	1,685	100.0%	100.0%	100.0%	
31			再生材料を用いた舗装用ブロック(プレキャスト無熱コンクリート製)	m ²	5,309	0	5,309	100.0%	100.0%	100.0%	
32	道路照明	道路照明	パークフェイ肥	kg	16,426,954	12,405	16,489,871	99.9%	100.0%	99.9%	※1
33			下水汚泥を用いた汚泥発酵肥料(下水汚泥コンポスト)	kg	50,512						
34	タイル	タイル	環境配慮型道路照明	個	12,454	213	12,667	98.3%	100.0%	98.3%	
35			再生プラスチック製中央分離帯ブロック	個	6,221	1,502	7,723	80.6%	100.0%	80.6%	
36	断熱材	断熱材	陶磁器質タイル	m ²	49,223	9	49,232	100.0%	100.0%	100.0%	
37			断熱サッシ・ドア	工事数	12		12				※2
38	製材等	製材等	製材	m ³	6,312		6,312				※2
39			集成材	m ³	67		67				※2
40			合板	m ²	161,056		161,056				※2
41			合板	m ³	136		136				※2
42			単板積層材	m ³	0		0				※2
43	フローリング	フローリング	フローリング	m ²	837	0	837	100.0%	100.0%	100.0%	
44			パーティクルボード	m ²	182	0	182	100.0%	100.0%	100.0%	
45	再生木質ボード	再生木質ボード	繊維板	m ²	12,389	37	12,426	99.7%	100.0%	99.7%	
46			木質系セメント板	m ²	2,471	0	2,471	100.0%	100.0%	100.0%	
47	ビニル系床材	ビニル系床材	ビニル系床材	m ²	41,895	0	41,895	100.0%	100.0%	100.0%	
48			断熱材	工事数	366		366				※2
49	照明機器	照明機器	照明制御システム	工事数	62	2	64	96.9%	100.0%	96.9%	
50			変圧器	台	205	1	206	99.5%	100.0%	99.5%	
51	空調用機器	空調用機器	吸収冷温水機	台	13	0	13	100.0%	100.0%	100.0%	
52			水蓄熱式空調機器	台	0	0	0		100.0%		
53			ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機	台	51	0	51	100.0%	100.0%	100.0%	
54			送風機	台	330	0	330	100.0%	100.0%	100.0%	
55	配管材	配管材	ポンプ	台	372	0	372	100.0%	100.0%	100.0%	
56			排水・通気用再生硬質ポリ塩化ビニル管	m	23,401	1,087	24,488	95.6%	100.0%	95.6%	※5
57	衛生器具	衛生器具	工事数	154	3	157	98.1%	100.0%	98.1%	※5	
58			自動水栓	工事数	67	0	67	100.0%	100.0%	100.0%	
59			自動洗浄装置及びその組み込み小便器	工事数	50	0	50	100.0%	100.0%	100.0%	
60	建設機械	建設機械	洋風便器	工事数	63	0	63	100.0%	100.0%	100.0%	
61			コンクリート用型	工事数	37		37				※2
62	建設機械	建設機械	再生材料を使用した型枠	工事数	37		37				※2
63			排出ガス対策型建設機械	機種	53,474	515	53,989	99.0%	100.0%	99.0%	
64	建設機械	建設機械	工事数	8,579	276	8,855	96.9%	100.0%	96.9%	※4	
65			低騒音型建設機械	機種	27,276	308	27,584	98.9%	100.0%	98.9%	
66	工法	工法	工事数	5,816	149	5,965	97.5%	100.0%	97.5%	※4	
67			建設発生土有効利用工法	工事数	85	6	91	93.4%			
68	工法	工法	建設汚泥再生処理工法	工事数	135	0	135	100.0%			
69			コンクリート塊再生処理工法	工事数	151	3	154	98.1%			
70	舗装(表層)	舗装(表層)	工事数	21		21				※2	
71			路上表層再生工法	m ²	22,209		22,209				※2
72	舗装(路盤)	舗装(路盤)	工事数	22		22				※2	
73			路上再生路盤工法	m ²	36,949		36,949				※2
74	法面緑化工法	法面緑化工法	工事数	41		41				※2	
75			伐採材又は建設発生土を活用した法面緑化工法	m ²	212,583		212,583				※2
76	山留め工法	山留め工法	工事数	0		0				※2	
77			泥土低減型ソイルセメント柱列壁工法	工事数	420		420				※2
78	目的物	目的物	舗装	m ²	2,231,671		2,231,671				※2
79			排水性舗装	m ²	196		196				※2
80	目的物	目的物	透水性舗装	m ²	260,850		260,850				※2
81			屋上緑化	工事数	5		5				※2
82	目的物	目的物	屋上緑化	m ²	15,590		15,590				※2

注) 公共工事で使用する資材や建設機械については、
 ○事業の特性、必要とされる強度や特性、機能の確保、コスト等に留意する必要があること。
 ○事業の目的、工作物の用途、施工上の難易により資材等の使用形態に差異があること。
 ○調達可能な地域や数量が限られている資材等があること。
 等の事情があるため、使用可能な範囲において調達が行われている。

- ※1 類似品目が共通しているものは、該当する適用品目全体の数量割合を算出している。
- ※2 間伐材、エコセメント、透水コンクリート、透水コンクリート2次製品、断熱サッシ・ドア、製材、集成材、合板、単板積層材、断熱材、再生材料を使用した型枠、路上表層再生工法、路上再生路盤工法、伐採材又は建設発生土を活用した法面緑化工法、泥土低減型ソイルセメント柱列壁工法、排水性舗装、透水性舗装、屋上緑化の適用品目数量割合は、類似品目の特定が困難なため、今回は算出しない。
- ※3 基本方針に定める品目「透水コンクリート」は、透水コンクリートと透水コンクリート2次製品に分けて計上している。
- ※4 建設機械については、適用品目数量を工事数及び機種数で計上している。
- ※5 排水・通気用再生硬質ポリ塩化ビニル管については、数量をm数又は工事数で計上している。